

第94期中間事業報告

2020年1月1日から

2020年6月30日まで



日本精蠟株式会社

証券コード：5010

会 社 概 要

商 号	日本精蠟株式会社 (NIPPON SEIRO CO., LTD.)
創 立	1951年2月10日
資 本 金	11億2千万円
主 要 な 営 業 品 目	パラフィンワックス、マイクロ クリスタリンワックス、合成ワ ックス等その他各種誘導品およ び重油

(徳山工場全景)



株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては平素より社業の発展に格別のご高配を賜り有難く厚く御礼申し上げます。

ここに当社第94期中間事業報告（2020年1月1日から2020年6月30日まで）につきましてご報告申し上げます。

2020年9月

日本精蠟株式会社

代表取締役社長 **安藤 司**

中間事業報告（2020年1月1日から 2020年6月30日まで）

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

① 事業環境

当中間期(2020年1月1日から2020年6月30日まで)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響により、国内外での経済活動は急激に減速し、先行きの不透明感が高まったまま推移いたしました。

当社損益に大きく影響する原油相場は3月に大暴落し、年初のUS\$70/bblから、4月にはUS\$20/bblレベルまで下落し、その後徐々に上昇し6月にはUS\$40/bbl台になりました。

② 事業の経過および当期の経営方針等に基づく諸策の実施状況

当社は前期に引き続き、以下の経営方針＝実行計画チャレンジ90に基づき、ワックス専門メーカーとしてグローバルニッチトップ企業を目指すべく、種々の課題に正面から取り組んでおります。

しかしながら、当中間期においては、急激な経済減速により、特に第2四半期において、経営方針＝実行計画チャレンジ90の1. 2. に係わる業界の大手お客様的大幅な稼働率低下により、大幅な販売量減となりました。

また、原油価格の暴落により、コストの安定化に向けての原料確保が、デリバティブ損失を生み、それが年初からの高値在庫に加わり、棚卸資産評価損が拡大することになり、業績に多大な影響を与えることになりました。

(経営方針) = (実行計画チャレンジ90の継続)

1. タイヤ用途向けワックスにおけるトップメーカーとなるために、技術力・開発力を強化し、日本、タイからの供給体制、および誇れる製品設計、品質の確立を行います。
2. 徳山工場、つくば事業所2拠点での分子蒸留設備の効率的な運用による当社ならではの製品供給の実現をいたします。加えて、グローバル化を視野に入れた更なる拡大を計画します。

3. 徳山工場の設備等のReview、Scrap&Buildによる効率的なワークス製造設備への転換を進めます。
4. 個人力、現場力強化に向けた教育機会の付与、教育ができる管理職とするための強化を行います。

③ 当中間期事業概況と成果

当中間期の業績は、前年同期比において、

(ワックス販売)

国内は、数量では2,553トン減の15,346トン、売上高では771百万円減の5,040百万円、輸出は、数量では1,421トン減の17,974トン、売上高では490百万円減の2,939百万円。

(重油販売)

数量では23,384キロリットル減の64,335キロリットル、売上高では1,773百万円減の2,760百万円。

(総売上高)

その他商品を含めて3,046百万円減の10,824百万円となりました。

(損益)

ワックス販売大幅減及び原油価格の急落によるデリバティブ損失や棚卸資産評価損の計上により、営業損益は1,898百万円減の営業損失2,294百万円、経常損益は2,556百万円減の経常損失2,987百万円、親会社株主に帰属する中間純損益は2,770百万円減の純損失3,033百万円となりました。

④ 当中間期事業概況のまとめ

生産および販売の状況は以下のとおりです。

<生産>

	前 中 間 期	当 中 間 期	増 減
ワ ッ ク ス (t)	36,342	31,607	△4,735
重 油 (kl)	83,623	71,083	△12,539

<販売>

	前 中 間 期		当 中 間 期		増 減	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
ワ ッ ク ス 国内	17,900	5,811	15,346	5,040	△2,553	△771
輸出	19,396	3,429	17,974	2,939	△1,421	△490
合計	37,296	9,241	33,321	7,980	△3,975	△1,261
重 油	87,719	4,534	64,335	2,760	△23,384	△1,773
その他仕入商品		95		83		△11

(注) 1 国内販売には輸入合成ワックスを含んでおります。

2. ワックス数量単位はton、重油数量単位はkl、金額は百万円単位で記載しております。

(2) 設備投資の状況

当中間期に実施した設備投資の総額は1,026百万円であり、内訳は、徳山工場における既存設備全般の更新および改修工事等1,022百万円、つくば事業所関係2百万円、タイ工場関係1百万円であります。

(3) 資金調達の状況

設備資金および運転資金につきましては、自己資金および金融機関からの借入金をもって充当しました。

(4) 財産および損益の状況

区 分	2017年度 第91期	2018年度 第92期	2019年度 第93期	2020年度 (当連結会計年度) 第94期
売上高(百万円) 中間 年間	12,568 26,649	14,113 29,599	13,871 27,265	10,824
経常利益 (△は経常(百万円) 中間 損失) 年間	636 1,152	245 76	△430 △767	△2,987
親会社株主に帰属 する当期純利益(百万円) 中間 (△は純損失) 年間	379 673	165 83	△263 △848	△3,033
1株当たり純利益(△は純損失) 中間 年間	21円18銭 37円70銭	9円28銭 4円55銭	△13円33銭 △42円95銭	△153円63銭
総資産(百万円) 中間 年間	29,095 30,725	29,683 33,083	32,376 32,506	30,175
純資産(百万円) 中間 年間	10,745 10,982	11,023 11,350	10,990 10,147	6,879

(5) 重要な親会社および子会社の状況

① 重要な親会社の状況

該当事項はありません。

② 重要な子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
テクノワックス(株)	百万円 50	% 100	各種ワックスの製造
Nippon Seiro(Thailand)Co., Ltd.	百万タイバーツ 315	% 100	各種ワックスの製造販売

(6) 対処すべき課題

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない不透明な状況下ではありますが、世界的な経済活動は回復の兆しを見せており、当社のワックス販売においても、第3四半期以降、徐々に数量は回復基調にあり、特に海外販売においては、大口の販売促進活動が奏功しており、ワックスの販売量は、下期当初見込みを上回る進捗を見せております。

引き続き厳しい環境であることは想定されますが、2020年度の経営方針＝実行計画チャレンジ90に基づき、上期の損失を軽減すべく、短期的な販売戦略に加え、専門メーカーとして必要とされる将来へ繋がる事業の推進・拡大に向け継続的に取り組んでまいります。

また、2021年以降の中期計画の作成に現在着手しており、本年度内にその概要を発表する予定にしております。

株主の皆様には、中間配当の見送りにより、ご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(7) 主要な事業内容

当社グループはワックスの専門メーカーとして、石油ワックス、各種ワックスおよび重油の製造・加工・販売を主たる事業としております。

(主要な営業品目)

パラフィンワックス、マイクロクリスタリンワックス、合成ワックス等
その他各種誘導品および重油

(8) 主要な営業所および工場

① 当社

本 社	東京都中央区
徳山工場	山口県周南市
開発研究センター (同 分 室)	山口県周南市 茨城県稲敷郡阿見町
つくば事業所	茨城県稲敷郡阿見町

② 主要な子会社

テクノワックス株式会社	
本社・工場	茨城県稲敷郡阿見町
Nippon Seiro(Thailand)Co., Ltd.	
本社・工場	タイ王国チョンブリ県

(9) 従業員の状況 (2020年6月30日現在)

① 当社グループの従業員の状況

従 業 員 数	前連結会計年度末比増減
309名	3名増

② 当社の従業員の状況

従 業 員 数	前期末比増減	平均年 齢	平均勤続年数
259名	3名増	39歳6ヶ月	16年10ヶ月

(注) 従業員数は、臨時社員と派遣社員および当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人数であります。

(10) 主要な借入先および借入額（2020年6月30日現在）

借入先	借入残額
	百万円
株式会社みずほ銀行	3,804
株式会社三菱UFJ銀行	3,420
株式会社広島銀行	3,002
株式会社山口銀行	2,574
株式会社西京銀行	2,099
株式会社商工組合中央金庫	500

(11) その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2. 会社の株式に関する事項 (2020年6月30日現在)

(1) 株式数

- ① 発行可能株式総数 89,600,000株
- ② 発行済株式総数 22,400,000株
(自己株式2,650,747株を含む)
- ③ 当中間期中に増加した株式数 該当事項はありません。

(2) 株主数 3,921名

(3) 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
伊藤忠商事株式会社	1,927	9.76
三菱商事株式会社	1,120	5.67
株式会社西京銀行	963	4.88
株式会社山口銀行	905	4.58
安藤パラケミー株式会社	851	4.31
山九株式会社	802	4.06
神田成二	627	3.18
三菱UFJ信託銀行株式会社	550	2.78
清水 潔	504	2.55
徳機株式会社	300	1.52
中京油脂株式会社	300	1.52

- (注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式2,650,747株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

(4) その他株式に関する重要な事項

該当事項はありません。

3. 会社の新株予約権等に関する事項 (2020年6月30日現在)

該当事項はありません。

4. 会社役員に関する事項

(1) 取締役および監査役の状況（2020年6月30日現在）

氏名	地位および担当	重要な兼職の状況
* 安藤 司	代表取締役社長 社長執行役員 営業部・需給部・業務部・ 品質管理部 Nippon Seiro(Thailand)Co.,Ltd.・ 開発研究センター担当	
* 土屋 直紀	取締役 執行役員 経理部担当	
* 濱島 学	取締役 執行役員 総務部・企画管理部担当 総務部長	
田澤 繁	社外取締役	柏木・田澤法律事務所弁護士 ポリプラスチックス(株)社外監査役
細田 八朗	常勤監査役	
常慶 直宏	常勤監査役	
吉田 高志	社外監査役	吉田公認会計士事務所公認会計士 (株)コスモスイニシア 社外取締役 三井住友トラスト・ホールディングス(株) 社外取締役
真崎 宇弘	社外監査役	

- (注) 1. 当社は執行役員制度を導入しており、*印の各氏は執行役員を兼務しております。
2. 取締役の田澤 繁氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。また、当社は同氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届出しております。
3. 当社と田澤 繁氏がパートナーとして兼職する柏木・田澤法律事務所との間に重要な取引関係はありません。
4. 監査役 of 吉田高志および真崎宇弘の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
5. 監査役 of 細田八朗氏および常慶直宏氏は監査役就任までそれぞれ当社取締役専務執行役員、取締役常務執行役員として当社の経理部門を管掌する職にあり、また監査役 of 吉田高志氏は、公認会計士として財務および会計に関する相当程度の知見を有しております。監査役 of 真崎宇弘氏は、エネルギー業界の経営者としての経歴により、石油事業に関連する企業経営に精通しております。

(2) 取締役および監査役の報酬等の額

定時株主総会決議に基づく取締役の年額報酬は270百万円以内、監査役の年額報酬は36百万円以内であります。

(3) 当中間期中の取締役および監査役の異動

2020年3月26日開催の定時株主総会において取締役に濱島 学氏、監査役に常慶直宏氏が就任いたしました。

2020年3月26日開催の定時株主総会終結の時をもって取締役 福間芳彦氏および取締役 常慶直宏氏の両氏は任期満了により退任いたしました。

(4) 前各号に掲げるもののほか役員に関する重要な事項

該当事項はありません。

5. 会計監査人の状況

(1) 会計監査人の名称

EY新日本有限責任監査法人

(2) 連結子会社の監査に関する事項

当社の重要な子会社である、テクノワックス(株)はEY新日本有限責任監査法人による監査を受けており、またNippon Seiro(Thailand)Co., Ltd. は当社の会計監査人以外の公認会計士または監査法人（外国におけるこれらの資格に相当する資格を有する者を含む。）による監査を受けております。

(3) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、株主総会に提出する会計監査人の解任または不再任に関する議案の内容を決定いたします。

監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合には、監査役全員の同意に基づき会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会におきまして、会計監査人を解任した旨と解任理由を報告いたします。

中間連結貸借対照表

2020年6月30日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
	百万円		百万円
流 動 資 産	13,646	流 動 負 債	18,133
現金及び預金	2,240	支払手形及び買掛金	802
受取手形及び売掛金	2,317	短期借入金	14,174
商品及び製品	5,875	未払法人税等	12
原材料及び貯蔵品	2,480	賞与引当金	51
そ の 他	736	修繕引当金	11
貸倒引当金	△2	そ の 他	3,080
固 定 資 産	16,528	固 定 負 債	5,162
有形固定資産	15,766	長期借入金	2,249
土地	9,334	再評価に係る繰延税金負債	2,612
そ の 他	6,432	退職給付に係る負債	206
無形固定資産	85	そ の 他	93
投資その他の資産	676	負 債 合 計	23,295
資 産 合 計	30,175	純 資 産 の 部	
		株 主 資 本	1,216
		資 本 金	1,120
		資 本 剰 余 金	80
		利 益 剰 余 金	690
		自 己 株 式	△674
		その他の包括利益累計額	5,662
		その他有価証券評価差額金	36
		繰延ヘッジ損益	△252
		土地再評価差額金	5,959
		為替換算調整勘定	△80
		純 資 産 合 計	6,879
		負 債 純 資 産 合 計	30,175

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

2020年1月1日から
2020年6月30日まで

	百万円	
売 上 高		10,824
売 上 原 価		11,894
売上総損失(△)		△1,070
販売費及び一般管理費		1,224
営業損失(△)		△2,294
営業外収益		
受取利息	0	
受取配当金	9	
受取保険金	23	
受取賃貸料	8	
その他の	22	63
営業外費用		
支払利息	84	
デリバティブ損失	618	
為替差損	45	
その他の	8	756
経常損失(△)		△2,987
特別利益		
固定資産売却益	4	
補助金収入	14	19
特別損失		
固定資産除却損	12	12
税金等調整前中間純損失(△)		△2,979
法人税等		54
中間純損失(△)		△3,033
非支配株主に帰属する 中間純利益		-
親会社株主に帰属する 中間純損失(△)		△3,033

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度 1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日 12月31日
中間配当金受領株主確定日 6月30日
定時株主総会 毎年3月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 東京証券取引所
公告の方法 電子公告により行う。
公告掲載URL <http://www.seiro.co.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、
その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本
経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目5番18号
電話 (03) 3538-3061 (代表)

徳山工場 〒745-0803 山口県周南市大字大島850番地
電話 (0834) 84-0334 (代表)

開発研究センター 〒745-0803 山口県周南市大字大島850番地
電話 (0834) 84-0339 (代表)

(分室) 〒300-1155 茨城県稲敷郡阿見町大字吉原3580-2
電話 (029) 829-5050 (代表)

つくば事業所 〒300-1155 茨城県稲敷郡阿見町大字吉原3580-2
電話 (029) 829-5050 (代表)

当社ホームページアドレス
<http://www.seiro.co.jp>

【株式に関するお手続きについて】

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定（*） 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）
<ul style="list-style-type: none"> ○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[手続き書類のご請求方法]</p> <p>○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/</p> </div>

（*） 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）
<ul style="list-style-type: none"> ○上記以外のお手続き、ご照会等 	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

